

熊本県理容生活衛生同業組合

令和6年度 臨時理事会 議事録

1. 招集年月日 令和6年10月17日
2. 開催年月日 令和6年10月28日 午後 2時
3. 開催場所 熊本県熊本市中央区白山2-13-20 「熊本理容会館」
4. 出席理事の氏名
槌田親司、林田誠也、藤本浩司、坂田和隆、伊藤英紀、道口正孝、
嶋村博之、福田寛之、高野英樹、岡村隆浩、吉田勝、志賀貴弘、
大森直樹、本川雅啓、竹崎一仁、宮原秀一、
光永順一、奈良崎文一、福田国光 (19名)
5. 欠席理事の氏名
寺床仙蔵、大濱護、平田正志、末松豊壽 (4名)
6. 出席監事の氏名
出席監事無し
7. 議長の氏名
伊藤英紀
8. 議事録作成者の氏名
坂田和隆
9. 議事の経過の要領及びその結果
定刻に至り、議長選出の前に高崎事務員により故飯星英二理事長のご逝去を報告し冥福を祈り出席理事全員で黙祷を捧げた。その後、故飯星英二理事長の奥様(飯星たつみ様)によりご挨拶をいただいた。その後、高崎事務員により、飯星英二理事長退任に伴い、山都支部の本川雅啓推薦理事が推薦理事から理事の扱いになることを報告したのち、本理事会における議長の選任を諮ったところ、議長として伊藤英紀理事が選任され就任した。次いで伊藤英紀理事は議長席に着き、開会を宣し、本理事会が、理事23名中19名の出席により有効に成立した旨を述べ、直ちに議案の審議に入った。
 - ・ 議案第1号 理事長の選出について(残任期間約2年7か月)
議長は、飯星英二理事長がご逝去に伴い理事長を退任したため、その残任期間の後任者を互選する必要がある旨説明し、立候補者を募ったところ、槌田親司理事が立候補した。他には立候補者がいなかったため、槌田親司理事の理事長就任の承認を議場に諮ったところ、満場異議なく承認可決した。
槌田親司理事は、席上その就任を承諾した。

議長は、槌田親司理事の理事長就任に伴い、宇土支部の支部長代理の方が今後推薦理事となり、今後の理事会に出席することを補足説明した。推薦理事は決定次第新理事長より報告することとなった。

・議案第2号 副理事長の選出について（残任期間約2年7か月）

議長は、飯星英二理事長がご逝去に伴い理事長を退任したので、退任に伴う副理事長残任期間の副理事長の選出の説明を行い、立候補を募ったところ、坂田和隆理事が立候補した。他には立候補者がいなかったため、坂田和隆理事の副理事長就任の承認を議場に諮ったところ、満場異議なく承認可決した。坂田和隆理事は席上その就任を承諾した。

・議案第3号 常任理事の決定について（残任期間約2年7か月）

議長は、飯星英二理事長ご逝去のための理事長退任に伴う常任理事残任期間の常任理事の選出について、新理事長に選出された槌田親司理事に説明をさせた。槌田親司新理事長が、今までの常任理事で続行したい旨の説明をし、承認を議場に諮ったところ、満場異議なく承認可決した。常任理事5名はいずれも席上その就任を承諾した。

・議案第4号 熊本高等理容学校校長の決定について（残任期間約2年7か月）

議長は、飯星英二理事長ご逝去のための熊本高等理容学校校長退任に伴う校長残任期間の校長の選出について、新理事長に選出された槌田親司理事が理容学校校長に就任する事を議場に諮ったところ、満場異議なく承認可決した。槌田親司理事は席上その就任を承諾した。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、議長が閉会を宣言した。閉会時刻は午後2時15分であった。

上記の決議を明確にするため、本議事録を作成し、出席理事全員がこれに記名押印する。

令和6年10月28日

熊本県理容生活衛生同業組合

(理事)	槌田親司	林田誠也	藤本浩司	坂田和隆	道口正孝
	伊藤英紀	嶋村博之	福田寛之	高野英樹	岡村隆浩
	吉田勝	大森直樹	志賀貴弘	本川雅啓	竹崎一仁
	宮原秀一	光永順一	奈良崎文一	福田国光	